かえる便り 29年度4号

平成２９年４月２４日

陽春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

物事を進めていく上では　『準備・実行・片付け（反省）』　という過程が重要になります。どのような準備をして、本番（試験・試合等）に臨み、その結果から課題を見つけ準備の方法等を改善する繰り返しが良い成果をもたらすと思います。片付け（反省・分析）をして課題を明確に見つけられない人は、同じ失敗を繰り返すのではないでしょうか？また、そのような人は、モチベーションを維持することが難しいと考えます。何故なら、何をするべきかが明確でない（＝目標を持ってない）からです。

目標が明確な人は、準備を周到にするとともに反省を怠ることがないと思います。大きな目標を掲げたならば、自分の能力を引き出すために最大限の努力をしなければならないことは誰も知っています。しかし、妥協しないで取り組む人とそうでない人がいます。その違いは、“想いの強さ”にあると思います。

千葉県には高い山がないそうです（最も高い山の標高は 408m）。千葉東高校山岳部はそのような環境にありながら、昨年のインターハイ（大山・蒜山）で男子が優勝しています。日々のトレーニングは荷物を背負って学校の階段を上り下りするだけです。このような単調な練習でモチベーションを維持できるのは、想いが強いからではないでしょうか？

県リーグ１部は３試合を終え２分け１敗、３部は１敗です。３部は１年生主体ですのでチームプレーの面で課題がありますが、試合を重ねながら成長をしてくれればと思っています。2・3 年主体のチームは昨年より能力的にかなり低いけれど、粘り強い守備をしてよく健闘しています。ただし、攻撃面においては課題が多くあります。日々の練習で改善していきたいと思います。

自分を変えられるのは自分だけ

自分を変える勇気を発揮し一歩を踏み出せ

10 数年前の教え子の保護者の方から二度ほど差し入れ（甘酒）をしていただいております。アミノ酸やビタミン B 群が多く含まれているので疲労回復によい飲み物です。かなりの金額になります。本当にありがとうございます。